

中津川西部テクノパーク建設推進協議会次第

令和2年3月16日（月）19:00～
坂本事務所 コミュニティ・ルーム

1. あいさつ

2. 議事

■令和元年度実施事業報告

- ・基本設計業務
- ・環境影響評価業務
- ・土地鑑定評価業務

■今後のスケジュール

- ・令和2年度事業計画
- ・令和3年度以降の事業スケジュール

3. その他

中津川西部テクノパーク整備事業

～これまでの事業経過と令和2年度事業計画について～

令和2年2月

中津川市企業誘致推進室

事業経過①

➤平成30年度まで

- 現況測量業務(平成29年度) A≒31ha
計画区域全体の地形測量を実施
- 用地測量業務(平成29年度～平成30年度) A≒31ha
計画区域及び隣接地の土地境界確認と用地測量を実施
(平成29年度:A≒14ha、平成30年度:A≒17ha)
- 土地履歴・ボーリング・基本計画業務(平成29年度)
「汚染土壌が存在する恐れのない土地」であることを確認
ボーリング調査(11箇所)では、浅い地層に粘土層があり地下水は確認できず。
- 立木調査
主に用材林(ヒノキ・スギ等)及び工作物等を調査、補償費用を算定

事業経過②

➤ 令和元年度

● 基本設計業務

各種測量・調査結果より現地に即した計画図を作成(次頁参照)

● 環境影響評価業務(平成30年度～令和元年度)

大気・粉じん、悪臭、騒音・振動、水質等を四季に亘り調査

区域内にて重要種49種(植物22種、動物27種)を確認、隣接地での生息・繁殖が確認できなかった種類の保全対策の検討を進める。

土木工事の実施に係る環境負荷低減を基本設計へ反映させる。

● 土地鑑定評価業務

各筆の価格基礎となる標準地の評価を実施し、山林、農地、宅地の標準価格を算定。

各筆の評価額算定業務を1月に発注、今年度内に価格を算出する。

基本設計画(土地利用図)



環境影響評価結果①

➤動物

分類群	科名	和名	学名	調査時期					重要種の選定基準					隣接地	
				夏	秋	冬	早春	春	A	B	C	D	E		
哺乳類	ネズミ	※貴重な動物の種名については、貴重種保護の観点からHP上には記載していません。			○		○						NT		
	ウシ		○	○	○		○	特天							○
鳥類	カモ											DD	NT		
	ハト		○				○						DD		○
	チドリ						○					DD			○
	タカ						○					NT	NT		○
	サンショウクイ						○					VU	NT		○
	ヒタキ		○										NT		
爬虫類	イシガメ						○					DD			
両生類	アカガエル						○						NT	NT	○
			○	○		○	○						NT		○
魚類	ドジョウ						○	○					NT		○
昆虫類	メダカ					○							VU		○
	サナエトンボ						○						NT	DD	○
	トンボ				○								EN	CR+EN	
	タイコウチ		○										VU		○
	センブリ					○							DD		
	アリ		○										VU		○
	スズメバチ		○				○						DD		○
	セセリチョウ		○			○	○						NT	NT	○
	アゲハチョウ				○	○						VU	NT	○	
	シロチョウ					○						EN	VU	○	
	シジミチョウ	○				○							VU		
	貝類	ベッコウマイマイ											DD		○
5分類群	23科		27種		14	7	2	6	18	1	0	19	17	0	19

環境影響評価結果②

➤植物

科名	和名	学名	調査時期				重要種の選定基準						隣接地	
			夏	秋	早春	春	A	B	C	D	E	F		
カバノキ	※貴重な植物の種名については、貴重種保護の観点からHP上には記載していません。		○	○	○	○				NT	NT		○	○
ブナ		○	○		○						NT			○
モクレン		○	○	○	○					NT	VU		○	○
メギ		○	○	○	○						VU			○
ヒメハギ					○						VU			
カエデ		○	○	○	○						VU	VU		○
ミソハギ											VU			
ヤブコウジ		○	○	○	○							NT		
ゴマンノハグサ			○									NT		
			○								VU			
ギキョウ					○						VU	NT		○
キク		○	○									NT		○
ユリ					○							NT		○
			○									NT		
ホシクサ			○								VU	VU		
イネ					○						NT	NT		○
			○								NT	NT		
ミクリ			○								*			○
ラン					○						NT			○
			○	○							NT	CR+EN		○
				○							VU		○	
				○							VU		○	
16科		22種	8	15	5	13	0	0	12	18	0	4	13	

環境影響評価結果③

➤保全対策等を検討する種

- 事業計画地で確認され、隣地においても確認されなかった種のうち、保全対策等が必要な種を以下とし、今後保全対策を検討する。
- 検討種リスト(植物)

科名	和名	学名	調査時期				重要種の選定基準					
			夏	秋	早春	春	A	B	C	D	E	F
ヒメハギ						○				VU		
ヤブコウジ			○	○	○	○				NT		
ホシクサ				○					VU	VU		
				○					NT	NT		
4科		4種	1	3	1	2	0	0	2	4	0	0

• 検討種リスト(動物)

科名	和名	学名	調査時期					重要種の選定基準				
			夏	秋	冬	早春	春	A	B	C	D	E
トンボ				○						EN	CR+EN	
シジミチョウ			○				○				VU	
2科		2種	1	1	0	0	1	0	0	1	2	0

今後のスケジュール①

➤令和2年度

- 用地交渉及び用地買収

計画区域内土地の用地交渉・合意形成を目指し、R3年度からの用地取得を進める。

➤令和3年度以降について

- 企業のニーズや投資意欲、立地動向等を銀行や企業(大手建設会社等)を中心にヒアリングやアンケートを実施したところ、一様に「ポテンシャルを秘めた土地ではあるが、リニアの利便性が確認できる開通時点以降に企業の投資意欲が高まる。」と予測。
- 現時点で中津川市が求める「企業の本社機能や研究・開発機能」などの立地の問合せはない。
- 事業の完成時期を2025年度末とし、リニアが開通する2027年に企業が立地・操業できるスケジュールに全体スケジュールを延伸する。

※スケジュールの詳細は前頁のスケジュール参照

今後のスケジュール②

	H28年度 (2016)		H29年度 (2017)		H30年度 (2018)				R1年度 (2019)				R2年度 (2020)				R3年度 (2021)		R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		R7年度 (2025)			
	上半期	下半期	上半期	下半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期		
■中津川西部テクノパーク																												
①地 元 説 明	地元説明																											
②地 質・地 歴 調 査			地質・地歴調査																									
③地 形 測 量			地形測量																									
④環 境 影 響 評 価 (環 境 調 査)					環境調査・予測・評価																							
⑤構 想・計 画・設 計	開発可能性調査		基本計画						基本設計										詳細設計									
⑥開 発 関 連 手 続 等 (開 発・砂 防 等)					事前相談・協議														開発協議・申請									
⑦用 地 測 量					用地境界確認・測量																							
⑧用 地 交 渉・取 得			戸別訪問 事業同意取得		立木調査				土地鑑定評価		用地交渉								用地取得(山林)								用地取得(農地)	
⑨農 振 除 外・農 地 転 用																			農振除外・転用 協議・申請									
⑩造 成 工 事					企業立地動向・市場調査														公募・企業選定		造成工事							